

2023年10月30日
 フューチャーアーキテクト株式会社

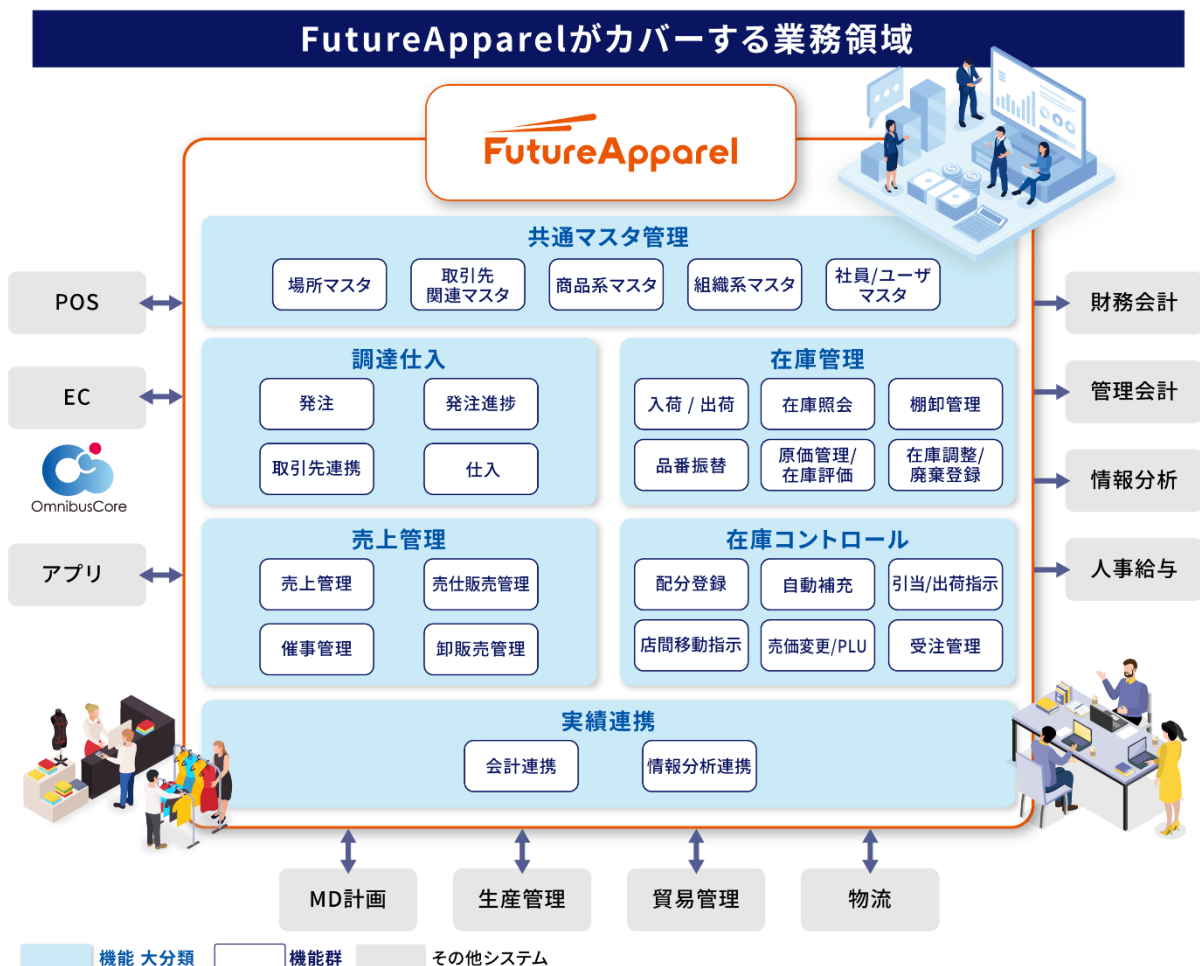
フューチャーアーキテクト、アパレル基幹プラットフォーム「FutureApparel」を提供開始 コンサルティングとシステム開発の実績を体系化しアパレル業界のDX推進に貢献

フューチャー株式会社(証券コード:4722)の主要事業会社であるフューチャーアーキテクト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:神宮由紀、以下フューチャーアーキテクト)は、アパレル業界における豊富なコンサルティングとシステム開発の実績をベースに体系化したアパレル基幹プラットフォーム「FutureApparel」^{*1}を2023年9月より本格的に提供開始しました。

経済産業省が発表した「電子商取引に関する市場調査」^{*2}によると、衣類や服装雑貨等のEC市場規模は2019年の1.9兆円から2022年には2.5兆円へと拡大し、EC化率も13.9%から21.6%へと増加しています。アパレル業界での事業拡大にはECサイトの強化が不可欠であり、実店舗とオンラインを一貫したチャネルとして捉えるOMO(Online Merges Offline)戦略をはじめ、テクノロジーを駆使した新たな施策や迅速なサービス展開が求められています。

フューチャーアーキテクトが開発した「FutureApparel」は、アパレル業界における業務とシステムの豊富な知見を体系化し、マスタ管理、発注・仕入管理、在庫コントロール、入出荷管理、伝票管理といったアパレル業界特有の基幹領域を包括したプラットフォームです。基幹業務を支えながらビジネスの拡大や組織の変化にともなう機能拡張にも迅速に対応できる柔軟な構造が特長です。また、2015年から「商品」と「在庫」情報の一元管理を可能にするクラウド型のオムニチャネル戦略支援プラットフォームサービス「OmnibusCore」^{*3}も展開しており、「FutureApparel」とあわせて、デジタルに下支えされた業務改革を推進し、利益の最大化と持続的な成長に貢献します。

フューチャーアーキテクトは、お客様のIT戦略パートナーとして、流通業界のみならず金融、物流、製造、エネルギーなど社会を支える様々な業種・業界のDXを推進しています。今後もITを武器に戦略から実装までを担うコンサルティングサービスを提供することで、お客様の未来を創造します。



■「FutureApparel」の特長

▶アパレル業界での知見を結集した業務標準のドキュメント

業務一覧、業務ルール一覧、業務フローなど、これまでの知見を結集した業務標準のドキュメントを備えているため、スピーディかつ高精度なプロジェクト推進が可能です。

▶業界標準に則ったマスタ構造

アパレル業界特有のブランド、アイテム、カラー、サイズなどの商品に紐づくマスタデータと場所・売場、組織といった販売に紐づくマスタ構造をあわせ持つことで、特殊なマスタ設定やブランド再編などの変化にも柔軟に対応可能です。

▶主要業務を網羅したシステム機能構成

調達仕入、配分業務(初回配分、自動補充、手動追加配分等)、売価変更、在庫管理など、アパレル企業の主要業務を網羅したシステム機能構成となっており、個社の業務・運用ルールに合わせて、柔軟に対応できる高いカスタマイズ性を有しています。

▶商流パターンの拡張性

業界で一般的な売上・仕入パターンを標準的な処理としてソリューション化しつつ、将来的な事業展開を見据え、商流パターンの拡張性と柔軟性に優れたアーキテクチャを構築しています。

■「OmnibusCore」の特長

▶「商品」「在庫」情報の一元管理による最適なチャネル展開

商品・在庫をはじめとしたチャネル横断で一元化すべき情報をハブとなりシームレスに連携し、運用負荷や販売機会の損失を低減することで最適なチャネル展開に寄与します。

▶販売戦略・業務にあわせた機能とカスタマイズが可能

市場ニーズに合わせた共通的な機能拡充だけでなく、全体最適を考えた上で、カスタマイズ・機能拡張を提供します。

※1. FutureApparel : https://www.future.co.jp/architect/our_service/solution/#futureapparel

※2. 経済産業省「令和3年度 電子商取引に関する市場調査」

<https://www.meti.go.jp/press/2022/08/20220812005/20220812005.html?fsi=sKPrvZeg&fsi=sKPrvZeg>

経済産業省「令和4年度 電子商取引に関する市場調査」

<https://www.meti.go.jp/press/2023/08/20230831002/20230831002.html>

※3. OmnibusCore : https://www.future.co.jp/architect/our_service/solution/#omnibuscore

■本件に関するお客様からのお問合せ先

フューチャーアーキテクト株式会社 流通・製造サービス事業部 東嶋

お問い合わせフォーム:https://www.future.co.jp/apps/contact/fai/service_solution_entry.php

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

フューチャー株式会社 広報 清水、石井

TEL:03-5740-5723 E-mail:f_pressroom@future.co.jp